



Contribution ID: 91

Type: 一般講演 / General Presentation

## Moodle データ可視化プラグイン VisPort の開発

Sunday, 1 March 2026 14:30 (25 minutes)

Moodle の学習データおよびアクセスログを可視化するブロックタイプのプラグイン VisPort を開発したので報告する。本プラグインは、Moodle のデータベースに関する専門知識を持たないユーザでも、柔軟に可視化手法を追加できることを目的として設計した。VisPort は以下の特徴を有する。

1. 可視化ユニットによる拡張性  
可視化手法は「可視化ユニット」として実装し、新たに作成・追加することができる。可視化ユニットは JavaScript で記述され、D3.js や Chart.js などのライブラリを用いて多様なグラフ表現を実現可能である。また、ブラウザ上で動作するため、サーバ側のセキュリティリスクを考慮する必要がない。
2. REST API によるデータ取得の抽象化  
可視化ユニットは、プラグインが提供する REST API を介してデータを取得する。これにより、作成者は Moodle のデータベース構造を意識することなく、必要なデータを JSON 形式で利用できる。既存の可視化ツールの調査から、アクセスログ、課題・小テストの成績、学習進捗が主要な可視化対象であることが明らかとなったため、現時点ではこれらのデータ取得をサポートしている。今後は、他のデータ項目についても順次対応を進める予定である。

本プラグインは、教育現場におけるデータ活用の裾野を広げ、非専門ユーザによる拡張性の高いデータ利活用を支援することを目的としている。今後は、学生と教員間のアクセス権限の分離や可視化テンプレートの拡充を進めるとともに、実際の教育現場への試験的導入を通じて得られたフィードバックに基づく機能改善を行う予定である。

### 発表日の希望 / Preferred Day

3月1日(日) / March 1 Sunday

### MAJ R&D Grant

いいえ

**Author:** 隅谷, 孝洋 (広島大学)

**Co-authors:** Dr ANUARDI, Muhammad N. A. M. (広島大学); 中尾, 岳 (広島大学)

**Presenter:** 隅谷, 孝洋 (広島大学)

**Session Classification:** SUN AFTERNOON ROOM B

**Track Classification:** 機能開発 / Moodle Development